

8月31日

テーマ：「百人隊長の信仰」

聖書箇所：マタイの福音書8章5節～13節

◆今日のみことば

それから、イエスは百人隊長に言われた。「さあ行きなさい。あなたの信じたとおりになるように。」すると、ちょうどその時、そのしもべはいやされた。

マタイの福音書8章13節

◆メッセージ

ガリラヤ湖に近いカペナウムという町に、兵士たちから好かれていた、百人の兵士をまとめる隊長がいました。自分の子どものようにかわいがっていた少年の兵士が、中風という病気にかかってとても苦しんで今にも死にそうでした。さあ大変です。もしも、家族や友達が病気になったら、なんとかしてあげたいと思いますね。イエスさまは、いつもわたしたちのことを心配してくださっています。

この百人隊長は外国人でしたが、ユダヤ人の信じるまことの神さまを信じ、礼拝堂を建てるお手伝いをした人です。その頃、イエスさまがいろいろな病気の人を直されたといううわさを聞いて、知り合いのユダヤ人にイエスさまの所に行ってもらいました。少年兵士の病気の事を伝えると、イエスさまが「行って直してあげよう。」と言われ、その百人隊長の家に向かいました。「わざわざ来ていただくなんて。ただおことばをください。そうすれば、直りますから。」と言いました。そのころユダヤ人は、外国人の家に入らないことになっていたからです。

百人隊長の兵士たちは、「行け」と言えばすぐ行くし、「来い」と言えばすぐ来る、命令に従う人たちです。だからこの百人隊長は、「イエスさまほどの力ある方が直るようにおことばをくだ

さるなら、それだけで必ず直る」と疑いませんでした。イエスさまは、力あるお方！と信じていたということです。イエスさまはそばにいた人々に、百人隊長の信仰をすばらしいとほめられました。イエスさまは百人隊長の信仰深さを見ぬいていたのですね。イエスさまが信じたとおりになるようにと言われた、ちょうどその時に、少年兵士の病気は直りました。

皆さんは病気になってしまった時、どうしますか。そんな時は、この百人隊長のように「病気を治すことのできる力」を持っておられるイエスさまを信じて、祈りましょう。イエスさまはあなたの信仰を喜び、あなたの祈りにこたえてくださいます。

◆お祈り

「どんなに困ったときにも、どこにいても、こころからイエスさまの力を信じ、祈っていけるようにしてください。」

(野沢福音教会牧師 小寺肇)

